

教科		美術		科目	ビジュアルデザイン	単位数	6
学年	高3	科	美術造形デザイン科		専攻・コース	ヴィジュアルデザイン	
教科書		光村図書 美術			副教材		
学習到達目標		<p>デザイン的な創造活動の基本となる諸要素の理解を深める。 生活の中で生かされるデザインに関心を持ち、多彩な表現を通して色や形に意味をもたせ、魅力的な視覚伝達へと展開していくことが出来る。 形態と色彩、材料を関連付け、多角的な発想力をつける。</p>					
評価の観点		<p>デザインの目的を実現するために、造形要素を理解し、それらを効果的に活かした構成を工夫し、自己の追究したい主題の構想を練る。 表現形式や技法を主体的に選択し、色彩、形態、材料の生かし方などの技能を働かせ、意図に応じ表現方法を選択し、意欲的主体的に表現活動に取り組む。</p>					
期	月	学習内容・項目		学習のポイントと到達目標			備考
前	4	文字のデザイン 卒業制作 ビジュアルデザイン		文字のデザイン ○言葉を構成する文字をパターンとして連続して配置することで新たに生まれる文様としてのリズムを理解し、デザインする。 ○言葉を構成する文字を主体にイラストレーションとして視覚的に表し、言葉の持つ意味を伝えるグラフィックに仕上げる。 ○マチエールの利用、凹凸感を利用する事を条件とし、立体的空間の広がりを出した表現をする。 ○可読性とデザイン性のバランスを意図的にコントロールして人目を引きつけるデザインになるよう工夫する。			
	5			○異素材との組み合わせ、マチエールの研究をし、平面に質感を加味したデザインにする。 ○文字をグラフィックの重要な要素と捉え、ロゴ、フォント、サイズ、レイアウトをイラストレーションと同時に計画する。			
	6			卒業制作 ビジュアルデザイン ○テーマの設定 「SMIL HAPPY 顔 鍵 路地裏 光 仲間 散歩 世界 あこがれの都市 いつかの世界を持ち歩く 世界を取り出し拡大する 私と○○ 私の午後○字・午前○時」 言葉から着想し自分の目で「見る 視る 診る」ことを通して得たことをテーマに決定する。			
	7			○自分のテーマを設定し、200～400字程度でテーマの世界観を説明する。 ○図鑑 ダイアグラム ピクトグラム イラストレーションなど構想段階から表現スタイル・画材・マチエールの計画を検討する。			
期	7						

	8		○資料収集資料収集は描くための情報としての資料の他にイメージを豊かにする自分の撮影した写真など自分の目線を大切にする。	
	9		○エスキース・習作は画面を構築する要素の検討とともに自分のテーマに対する骨格を確かなものにする。 制作のモチベーションをキープすること制作途中の迷走を発見の喜びにかえ軌道を修正していく力を付ける。	
期	月	学習内容・項目	学習のポイントと到達目標	備 考
後	10	卒業制作 (共同制作)	○ふじのくに芸術祭への挑戦 卒業制作（共同制作） ○焼津信用金庫、大住支店のウィンドウを飾る縦309cm×横1,030cmの大作をクラス全員で制作する。	
	11		○テーマの決定。 ・子供から大人まで幅広い年代の方が共通の話題にできる。 ・焼津、銀行、大きな交差点に面している人が集まる場所で街中を元気に楽しく演出できるもの。 ・現代社会の話題を反映し、社会との接点をもち高校生がみた現代を現す。	
	12		○ネタ帳として掲示板を設営し、全員参加のもと着眼したことを書き綴る。 →テーマ決定会議（全員参加） →構図案（全員でエスキース提出） →テーマを2つまでに絞りエスキース2グループでそれぞれの案を提出 →2案から1案に構成 モチーフ決定、資料収集 構図の決定、配色計画	
	1		○準備 チーフ全体指揮 資料班 色彩計画班 下図班 構図係、モチーフイラスト係 ○彩色 チーフ全体指揮 拡大	
期	2		パートごとにチーフを立てて着彩色彩班、色作り ○各チーフより進捗状況と課題を報告しながら誰がどこを進めていくのかを具体的にプロデュースし、進行する。	